



2019年11月8日

各 位

会 社 名 フマキラー株式会社
代表者名 代表取締役社長 大下 一明
(コード番号 4998 東証第2部)
問合せ先 取締役管理本部長 佐々木 高範
(TEL. 0829-55-2112)

当社子会社における不適切な疑いのある支払の判明及び 2020年3月期第2四半期決算発表の延期に関するお知らせ

誠に遺憾ながら、この度、当社の連結子会社であるフマキラー・トータルシステム株式会社（以下 FTS という）において、過去に不適切な疑いのある支払のあったことが判明いたしました。

当社といたしましては、不適切な疑いのある支払の詳細、影響金額を含め鋭意調査中ではありますが、現時点で判明している事項につきまして、下記のとおりお知らせいたします。

株主・投資家の皆様をはじめ関係者の皆様には、ご迷惑とご心配をお掛けいたしますことを心より深くお詫び申し上げます。

記

1. 不適切な疑いのある支払の概要

FTS の主力事業のシロアリ施工事業において、通常はシロアリ施工業者が工事を実際に行ったことを証明する「施工完了報告書」を FTS に発行しますが、2011年4月から2015年10月の期間内に、ある特定のシロアリ施工業者に対して「施工完了報告書」を受領していないにも関わらず、現時点で少なくとも約33百万円の支払いがあったことが判明いたしました。

参考) FTS は薬剤販売と環境改善サービスを領域とする5つの事業（防疫剤・シロアリ剤事業、木材保存剤事業、衛生事業、防除事業、ハウスマンテナンス事業）を手がけております。シロアリ施工事業では、取次店であるホームセンター等への売上と施工店（シロアリ施工業者）からの仕入取引があります。

2. 業績への影響

業績への影響につきましては、判明次第、速やかに開示いたします。

3. 今後の対応

現在当社は、監査役並びに内部監査部門を中心に本件の全容解明及び原因の究明並びに同種の事案の有無について調査を継続しており、調査次第では調査の対象範囲が広がる可能性もあります。また、FTS 以外の連結子会社においても同種の事案の有無について調査を行います。当該調査の進展状況や結果につきましては、速やかに開示してまいります。

また、このような状況でありますので、2019年11月12日に予定していましたが2020年3月期第2四半期の決算発表につきましては、延期することといたしました。新たな決算発表予定日につきましては、決定次第速やかに開示いたします。

以上